



介護保険制度がスタートして今年で26年目を迎えました。豊能町の人口構成も大きく変わり、現在は65歳以上の方が人口の半分以上、75歳以上が約3割となっています。いまのシニア世代は、ご自身の力で自分

元気なシニアが集う「豊能町」

これからのデイサービスは「まちのオープンサロン」を目指します



一方で、デイサービスと聞くと「お世話をしてもらいう場所」「決められたスケジュールに従う場所」というイメージをお持ちの方も

新たなデイサービスの形

らしく過ごしたいという自立意識をお持ちの方々が多くいらっしゃる。「元気なシニアが多く活気がある町」「数字に負けない強い町」へと変わっているように思います。

いらつしやるかもしれません。「自分のペースを大切にしたい」と利用をためらう声があるのも、自然なことだと受け止めています。そうした中、当法人の「リビング・シェア祥雲館あじさい」のコンセプトは、専門ケアの安心感はそのままに、デイルームをオープンサロンのように開かれた空間へとすることです。一人ひとりの趣味嗜好に応じた過ごし方を提案したところ、同じ趣味を持つ利用者同士が自然と交流し、互いに教え合うような温かい関係性が生まれています。お互いを尊重しながら、自分のペースで安心して寛げる空間となっており、私たちはこのような雰囲気こそが、本来のデイサービスの在り方だと感じています。

温かいお茶を飲みながら読書をしたり、趣味に没頭したり、仲間とおしゃべりを楽しんだり。一人ひとりの「やりたいこと」をサポートが寄り添ってサポートし、ケアの合間の時間も自分らしく楽しめる時間へと変えていきます。「リハビリや入浴のため」だけではなく、「ここに行くことで自分が楽しみたいから行きたくなる」。そんな日常に自然と溶け込むデイサービスを目指して、これからも挑戦を続けてまいります。

心地よく過ごせる場所へ

これからのデイサービスは、この「あじさい」での実践をさらに広げ、プロによる手厚い介護やリハビリ、入浴といった専門ケアをしっかりと備えたうえで、「誰もが自分のしたいことをして過ごせる心地よい居場所」を真ん中に据えていきます。

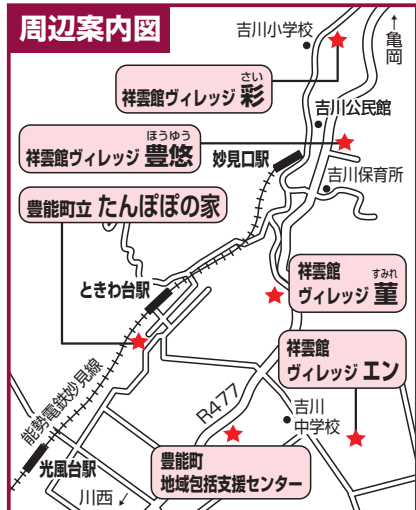


第112号
発行：令和8年10月1日



〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301(代表)
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



森のフェスティバル開催報告

今夏も「森のフェスティバル」を無事に開催できました。懸念された天候も持ちこたえ、初企画の「No.1 コンテスト」は大盛況！ ワークショップ等にはお馴染みの方から初参加の方まで集い、新しい工夫と笑顔があふれる一日となりました。

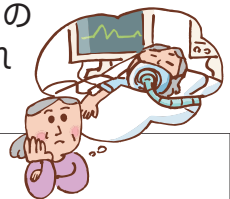
地域の皆さまと共に作りあげたこのイベントで、利用者やご家族、私たち職員も共に最高の時間を過ごすことができました。温かいご協力に心より感謝申し上げます。これからも挑戦を重ねてまいりますので、また笑顔でお会いしましょう！



第62回 「延命処置」 ～万が一の時のこと、一緒に考えてみませんか？

「延命」と聞いて、どんな医療や処置を思い浮かべますか？
今回は、施設の看護師から「これからの医療や過ごし方を家族と話し合うACP（人生会議）」について、豊能消防署の救急隊からは「ACPに基づいた救急現場での実際の対応」について、身近な事例を交えてお話ししていただきます。

急病や老衰のとき、自分や家族の希望を伝えるのは簡単なことではありません。この機会に、これからの安心について一緒に考えてみませんか？



- 【日時】 令和8年10月31日(土) 10時～12時
- 【協力】 豊能消防署 救急隊、祥雲館 看護師
- 【場所】 地域交流スペースEn-GAWA (祥雲館ヴィレッジ・エン 東ときわ台6-12-8) 送迎あり (申込時にお伝えください)
- 【定員】 20名 (要予約) 【参加費】 200円 (お茶菓子付き)

お申込み：祥雲館 ☎072-733-2301 (10月23日まで)

※駐車場に限りがございます。お車でお越しの際は、申込み時にお伝えください。

お知らせ

【地域交流スペースEn-GAWA】東ときわ台6-12-8

日時：毎週 水・木・金 10時～12時開放

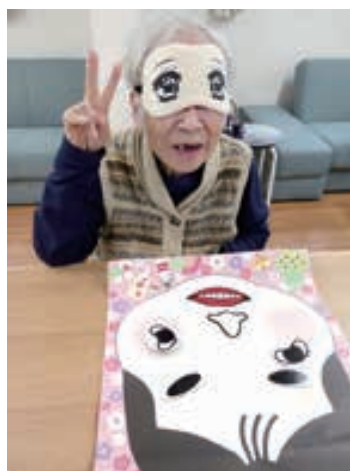
- ・第2水曜日……「まちの保健室」（11時～12時）
- ・第2土曜日……ひがとき食堂（10時30分～13時30分）
- ・第4金曜日……my time とよのわたし研究室（10時～12時）

【第62回笑雲café】

日時：10月31日(土) 10時～12時 ※要予約

場所：地域交流スペースEn-GAWA（東ときわ台6-12-8）

詳細は、後日SNSなどで発信いたします。



すみれは、言葉だけでなく表情やしぐさなど五感を通じたケアと事業所内キッチンで手作りする出来たてのお昼ご飯の提供やおやつ作りなど、少人数ならではの温かな関わりを大切にしている。小規模デイサービスです。

地域の皆さまに寄り添う
「リビング・ホームすみれ」



Instagram



@shounkan_ags

で検索

かく支える「家族会」です。先日は男性介護者（利用者の配偶者）の方々に集まりいただき、日頃の出来事や想いをざつぐばらんに語り合っていたいただきました。同じ立場だからこそ深く共感し合える時間となり、「参加して気持ちすがすきりした」といった嬉しい言葉も頂戴しています。

『ココくる』掲示板

認知症になっても住み慣れた町で安心して暮せるよう、取り組みを行っています

豊能町委託事業 認知症伴走型支援事業所『ココくる』

開設日時：毎週 火・金 10時～15時

ご相談窓口：セカンド・リビング祥雲館（吉川36-1）

リビング・ホーム祥雲館すみれ（ときわ台2-15-2）

☎080-5774-7724 ✉kokokuru@syownkan.jp

今後の予定

●10月25日(日) 10時～12時

介護予防体操（フレイル体操）

場所：リビング・リハGOALD（吉川187-1）

●12月20日(日)

①認知症サポーター養成講座 10時～11時30分

②ココくるカフェ 13時～15時30分

（生活や介護などで同じ想いを抱える方たちの交流の場）

場所：地域交流スペースEn-GAWA（東ときわ台6-12-8）

詳細は後日、回覧等にてお知らせいたします。

まずはお気軽にご相談ください！



TOPICS

★「夏を堪能！スイカ割りレク」

ビーチボールを使用し、スイカ割りを行いました。そのあとのおやつでスイカを食べました。



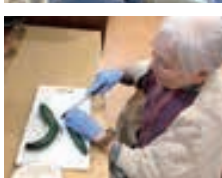
★「外出レクの行き先は？」

“あじさいうかべ”で有名な「久安寺」へ行きました。残念なことに、今年は鹿に食べられてしまい紫陽花が少なかったそうです。



★「プランターで育てた愛情たっぷり夏野菜」

セカンドリビングで栽培している、茄子やきゅうりなどを収穫し、みんなで調理して美味しくいただきました！



★「豊能町民生委員児童委員協議会で講演」

地域包括支援センターの紹介と役割などお話しさせていただき、豊能町の地域福祉について意見交換会を行いました。



TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。



インスタグラム
hoyufukushikai



フェイスブック
hoyufukushikai



次号は、令和8年12月25日～31日配布予定です。

祥雲館の“焼きそば”

祥雲館では、地域の催しにキッチンカーや露店で参加しています。今年は吉川自治会の盆踊りや「森のフェスティバル」、社協の「ふれあいのつどい」へ出店しました。出店が叶わなかった夏祭りでは、焼きそばを楽しむにされていた方々から残念がるお声もいただき、地域に親しまれている喜びを実感しています。



地域のつながりの深い豊能町だからこそ、素敵な交流が生まれるのだと感じています。これからも食やイベントを通して、この大好きな地域とのつながりを深めてまいります。



編集後記

「笑雲」を手にとった皆さまは、どんな場所、どんな時間に読んでくださっているのでしょうか。この「笑雲」が皆さまの暮らしの中にあることの嬉しさを感じます。

人とのつながりは、身近な人を少し気にかけることから始まるのかもしれない。何気ない挨拶や声かけが、誰かの安心につながることもあります。「笑雲」が皆さまと私たちをつなぐ小さなきっかけとなれば幸いです。

在宅事業部長 渡部